

■発行日：平成19年7月31日  
■発行：東京都合気道連盟  
〒162-0056  
東京都新宿区若松町17番18号  
(財)合気会内  
■電話：03-3203-9236  
■FAX：03-3204-8145  
■発行人：尾崎 昶  
■編集責任者：進藤 芳子

# 合気道

道主植芝守央

東京都合気道連盟広報



## 新執行部への期待



東京都合気道連盟

理事長 尾崎 昶

しょう

新執行部がスタートして早くも一年と数ヶ月が経過しました。私共が掲げた基本方針は「連盟の活性化」「加盟団体の拡充」「将来へ向けての取組み」です。

「連盟の活性化」に関しては、各団体にアンケート調査を実施し、活発なご意見をちょうだいしました。それをもとに諸行事を円滑にすべく担当制を採用し、各理事に仕事を分担しました。また、正副理事長会を月例とする。方、理事会を隔月開催とし、活性化を図っております。これにより各団体とのつながりが強化されました。指導者講習会、演武大会、広域合同稽古の参加者は大幅に増えました。

また、これまで収録してきた指導者講習会の資料映像に関して、道主はじめ各師範のご理解をいただき、ビデオ、DVD化を決定。夏から販売を実施いたします。

「加盟団体の拡充」は新執行部の大きな取り組みです。「仲池合気道

同好会」を皮切りに今年の三月末日、「鈴木道場」「合気道両国魂友会」「道学館」「合気道臥龍会」「合気道三澤塾」「合気道小金井同好会」「信州合気道クラブ」「八王子合気会」「合気道心一会」「八広合気道クラブ」「江戸川環七合気道クラブ」「紫水会松風塾」が加盟。四月二十九日付で「青梅合気会」が加わりました。この二年間で十四団体が増え、東京都合気道連盟の団体数は八十五団体となりました。今後、百団体目指して努力してまいります。

「将来へ向けての取組み」も大きなテーマです。各種のイベントを通じて青少年対策を呼びかける一方、各道場での少年部の新設を働きかけてまいります。

又、東京都合気道連盟は、(財)合気会、全日本合気道連盟と連絡を密にして諸行事に積極的に参加してまいります。

各団体の皆様のご支援、ご理解を心からお願ひ申し上げます。

# 第五十三回指導者講習会報告

平成十九年七月四日(日)東京都合気道連盟主催、第五十三回指導者講習会が、参加二十四団体、参加者百二十八名で、関昭二本部師範を講師にお迎えして、中央区立総合スポーツセンターで開催された。

午後二時半に理事の酒井光雄氏の準備体操があり、午後二時四十五分に参加者全員で静かに講師をお迎えした。

尾崎响理事長より関師範の紹介があり、師範の講習に移った。今回の講習のテーマは



「基本の再確認」、片手取り一教、四方投げ、呼吸投げ等相手との間合い、体捌き、手脚の運びから方向まで、また受けとしての姿勢も繰り返し重要な点を懇切丁寧に説明された。参加者も一つも聞き逃さないというほど真剣に講習を受け、一時間半の講習もあつという間に過ぎてしまった。

講習会の後、懇親会となり、各団体の紹介と講習会の話で盛会裡に午後五時に終了した。

(小林記)

# 第五十四回指導者講習会報告

第五十四回都連指導者講習会は増田誠寿師範をお招きし、「基本とその応用」をテーマに六月二十四日(日)、本部道場で行われた。増田師範の講習会は平成十三年以来、二回目となる。三十四団体から計二五〇名を超す参加者があり、菅原茂師範、森智洋師範、小山勇二、内田直人指導員が加わる賑やかな講習会となった。

開催にあたり、主催者から、師範が今年の日本武道協議会の武道功労者として顕彰されたことなどが紹介された。



師範は冒頭に、人は体格、俊敏さ等様々であるので、採用できると思うものを持ち帰ってほしいこと、本日は普段の仲間と組んで研究するようにと述べられた。

正面打ち入身投げでは、相手に道を譲るように入身すること。正面打ち二教では「△に触れ、○く捌き、□に収める。」の理合で、表では半身を保ち入ること。横面打ち五教における崩しの理合いと二教との違い、極めにおける類似性、等々、さらに基本からの尽きない応用へ。基本技の理合いを妥協なく、分りやすくユーモアを交えて指導された密度の濃い講習会であった。

(四阿記)

# 生涯スポーツ 功労者の表彰を受けて

江東区合気会・会長 小林 正明

この度、東京都合気道連盟のご推薦により  
東京都体育協会より生涯スポーツ功労者  
の表彰を受け、誠に身に余る光栄でありま  
す。

思い起こせば、昭和四十一年九月大学で  
友人から合気道の偉い先生が見えるので、



写真を撮ってほしいとの依頼で、初めて吉祥  
丸道主の合気道を拝見させていただきま  
した。

それ以来合気道に魅了され、早四十二年  
の月日が経ちました。

その間、私は合気道の稽古する機会に大  
変恵まれたと思います。大学より遠藤征  
四郎師範からご指導を受け、職場では、毎  
日昼休み、夜は江東区で週三回程稽古でき  
る環境でありました。

また、昭和四十三年六月に開祖から初  
段を戴いたことは、私の合気道人生の中で一  
番の宝物と思っております。しかし、恵ま  
れた環境の中で合気道を真に考えて稽古  
してきたかはなほ疑問の余地がありま  
す。

社会で地域で、一般の人に教え、合気道を  
普及発展させていくことは、本当に地道な  
努力と熱意でやっていくしかありません。

近年は、初心者、子供等の指導が重点と  
なり、自分自身の稽古が疎かになっているの  
ではないかと感じている次第です。もともと受  
けをとり何時いかなる時も誰の受けでも  
取れるよう精進しなくてはいけないと思っ  
ております。今後も地域に密着した合気  
道を普及させていく所存でありますので、  
皆様よろしく御指導、御鞭撻の程お願い申  
し上げます。

# 生涯スポーツ 優良団体表彰を受けて

千代田区合気会・会長 大島 康義

私共千代田区合気会は、この度東京都  
体育協会より「生涯スポーツ優良団体」と  
いう名譽ある賞を戴きました。

ご推薦戴きました合気会本部並びに東  
京都合気道連盟の皆様に対し心より感謝  
申し上げます。

当会は、本年度開場以来三十五年を迎  
えました。この間、本部より五月女師範か  
ら山口師範へ、そして現在の増田師範へと  
最高の師範の継続したご指導を仰ぎ今日  
に至っております。

当初は五、六人の有志であった会員も現  
在では正会員が七十人余となり、その上師  
範の魅力あるご指導を慕って近隣の団体か  
らも指導者達が稽古に参加し、百畳近い  
稽古場が手狭に思える程になっております。

私共は明るく、楽しく、のびのびとをもっ  
とくに稽古を続けて参りましたが、この度  
の受賞を機に、ますます地域に密着した  
活動として、合気道の稽古を通して、和合



の精神に基づく人間育成を日指した心  
身鍛錬への場とするよう努力していきたい  
と願っております。

今後とも皆様方の二層のご支援、ご鞭撻  
の程をお願い申し上げます、御礼の言葉に代え  
させて戴きます。

# 新加盟 十四団体紹介

(順不同)

## 仲池合気道同好会

1

会長代行 嶺岸 正樹



仲池合気道同好会は、平成十五年九月に出口隆義(会長)を中心に、有段者数名により、始めました。

当初から、地域の子供たちの要望で始めました。上達の早い子供たちは、一般クラスに入り稽古しています。出口先生の指導は、子供たちに、ユーモアたっぷりで、観ているだけで、楽しさが伝わってくると保護者から評判です。稽古のモットーは、武道は、(礼で始まり礼に終わる)と言います。だれにでも、元氣よく挨拶ができるように指導しています。大人の一般クラスは、私(嶺岸)が担当しています。

来年の全日本合気道演武大会には、出場できるように稽古に、励んでおります。

## 鈴木道場

2

師範 鈴木 順子



鈴木道場は平成元年より新宿区で活動を続けております。鈴木師範が鈴木道場だけでなくサンシャイン文化センター、社団法人団体であるソニー合気会等で指導に当たっている関係でこれらから稽古に参加する方も多くいらっしゃいます。「お互いの心の練り合い」に重点を置き、「稽古して良かった」と思えるようなそんな感じを一人でも多くの方々に伝えていくことを目標にしております。また心技体というそれぞれの係りを重視し、正しい姿勢(正座、礼)や正しい動き(丹田から力を出す)を常に守るということを基本にして稽古しております。忙しい現代人にとって、ともすれば忘れがちな自らの心を稽古を通して取り戻し、さらには見つめなおすことの重要さは日に日に増していると思えます。

## 合気道両国魂友会

3

代表 及川 暲三



両国といえば、「夏の花火」そして「大相撲の国技館」と「江戸東京博物館」と続きますが、私達の稽古場所は、これらの場所からも近くJR総武線両国駅と錦糸町駅との中間にあります。

稽古は毎回二十名程で三十分は呼吸体操を軸に行い、後は少年部と一般部に別れ稽古に入ります。「諸手取り呼吸法」から始まり最後は「座り両手取り呼吸法」で締め、背伸運動をして終わります。創立以来五年間この格技室をお借りでき、かつ「社会教育関係登録団体」として稽古が続けられます事、又その昔大先生から伺った一言を会員の皆さんに伝える事が出来ます事に感謝をし弊会の紹介といたします。

## 道学館

4

代表 西谷 君夫



当道場は、十三年前に学習塾の付属施設として開設しました。塾創立の折、子供たちを指導するにあたって、まず己自身が健全でなくてはならないとの思いから明治神宮武道場至誠館に入門いたしました。そこで合気道の魅力にとりつかれ精神と肉体を鍛えるべき修行をする事になりました。十年前には足立区鹿浜の道場を当塾の生徒だけでなく、地元の青少年と社会人にも開放しました。中でも青少年の健全な育成に力を入れておりますので、昨年の青少年の武道大会において当道場の門人が合気会から表彰されたのはとても嬉しい事でありませう。常日頃から人の利を大切に稽古に励んでおり、また徐々にではありますが社会人の門人も育ってきています。

### 合気道臥龍会

代表 瀬川 一之 **5**



本会は今年の五月で十二年目を迎えました。会名の「臥龍」は伏龍とも言い、「時を待つ龍」のことです。「合気道の修行により、龍のごとく、変幻自在の境地と力を身につけ、それぞれ米るべき秋に備える英雄の群れならんことを願って名付けた」とは、世界を股に掛けたゴッドファーザーのお言葉です。「稽古は厳肅に、道場は愉快に」の教えと、「技は厳しく、投げは優しく」の戒めを合言葉に、一生懸命稽古に励んでいます。道場確保の関係で、週二回がやっとですが、剣・杖・体術いずれかに偏ることなく、基本から稽古しています。ついこの間は、電車の中で痴漢を捕まえた会員もいましたが、生兵法は大怪我のもと、あくまで自己完成を目的として、稽古修行を積んでいる毎日です。

### 合気道三澤塾

道場長 三澤 秀文 **6**



合気道三澤塾は平成十五年二月、武蔵村山市総合体育館に於いて武蔵村山道場として発足し、立川市立第九小学校体育館で砂川道場昭島総合スポーツセンターに昭島道場、甲府市の緑ヶ丘スポーツ公園体育館に甲府道場と現在四道場で、少年部百十名、一般部七十名の会員がおり、日夜稽古に励んでおります。  
年間行事としては、新年餅つき大会、昭和記念公園に於いての野外稽古とお花見会、演武大会、合宿、バーベキュー大会等で会員相互の親睦を図っております。又少年部では全日本少年錬成大会に出場しています。少年部は楽しさの中に躰や心身の鍛錬を目的として稽古を行い、一般部では厳しさの中にも楽しく初心者にもわかり易く和気あいあい稽古に精進しております。

### 合気道小金井同好会

道場責任者 安藤 哲郎 **7**



当同好会は、平成元年六月に発足し、はや十八年が経ちます。  
現在本部道場指導部 栗林師範のご指導の下、毎週土曜日、日曜日午前九時半より、都立小金井公園の中にあります小金井市立総合体育館・武道場で、稽古に励んでおります。  
会員は約四十名で、内女性が十名ほどおり、老若男女バランスよく、稽古相手は比較的豊富です。  
設立当初は、なかなか人が定着せず、苦労した時期もありましたが、ホームページを立ち上げてからは、気楽に稽古を見学される方も増え、今の所帯になりました。  
道場は、九十八畳の設備の整ったものであり、小金井公園の緑の中にあります。  
桜、新緑、紅葉といろんな姿を見せてくれます。気楽に道場へ足を運んでください。お待ちしております。

### 信州合気道クラブ

代表 溝口 守宏 **8**



「信州合気道クラブ」と申します。  
平成十五年より、活動をしております。  
また、道場は笹塚駅から徒歩二分と好条件な為、狭い道場ながら、多くの方が、稽古で汗を流しています。また、朝稽古は、開始時間が、六時半からと、七時からとなっております。終了時間は八時となっておりますが、その前の途中退場も認めています。和の精神を大切にしつつ、各自のペースで稽古をしています。三十分稽古の方もいれば、九十分稽古の方もいるというわけです。  
会員がお互いに切磋琢磨しながら、合気道の本質の一端でも多く、探求できればと、毎日熱心に稽古をしております。

## 八王子合気会

代表 橋本 裕藏

9



当会は平成十二年三月に八王子市が多摩市と境を接する八王子市由木でお稽古を始めました。最寄り駅は、京王線の平山城址公園、北野、南大沢と大変便利ですが、いずれの駅へもバスで二十分前後かかるという長閑な地域です。お稽古場所は小学校の体育館です。昼はありません。会員は通算で二十名を超えるのですが入れ替わりが多く、現在は少学生四名、中学生一名、高校生二名です。指導には小生と妻があたりております。お稽古日は一週間に二回ですが、初心者向けに毎週二回のコースを開設したところ、有級者会員二名、指導者二名という日もあります。少人数の良さを活かしこれからも愉快地楽しく充実したお稽古を続けてまいりたいと存じます。

## 合気道 心和会

師範代 山澤 章男

10



私ども「心和会」は、設立四年余りの若い町道場です。現在、会員数は、一般部・少年部合わせて四十余名、毎週、木曜日、土曜日、日曜日に板橋区の三田線、有楽町線沿線、年齢・性別・職業・人種の壁を越え、合気道を通して地域コミュニケーションの場として活動しております。社会人の皆様には、「心に積もった浮世の垢の洗濯場」として、少年部の子どもたちには、最近の学校では、なかなか教えていただけない「信賞必罰の実体験の場」であることを第一意とし、明るく楽しく、ときに厳しく稽古に励んでおります。また、稽古が終われば、上下の差異は一切無く、いかにその世代差があらうとも、同じことを志した友人同士として、語り合う時間が多いのも、特徴のひとつです。

## 八広合気道クラブ

代表 正木 弘

11



八広合気道クラブは地域の父母の要請により、昭和五十八年 墨田区立寺島中学校柔剣道室を道場として歩み始めた。現在小学二年生から(小・中生)少年部・成人部と約五十名前後の会員が稽古に励んでおり(財)合気会本部道場(新宿)の師範を中心の有段者数人が指導に当たっています。尚 昇級・昇段審査は年二回行なわれています。

その他 夏合宿・日本武道館の練成参加・演武発表会・懇親会などが計画されています。合気道を通じて地域の皆さんと連携して、会員の協調性、社会性、そして稽古による健康な身体づくり、武道の厳しさと楽しさを理解する事を目指しています。

◎すみだは名所・旧蹟も多く四年後には、新タワーが建設される事になり、注目されています。

## 江戸川環七合気道クラブ

代表 木下 悦子

12



江戸川環七合気道クラブは 江戸川区にあり、シダックスカルチャーセンターの中の講座です。年少、年長および大人の二クラスがあり週一回稽古をしております。また本部道場 関昭二師範に年一回、稽古を御願しております。近年は少子化のため、一人づ子が多く、年上の子は年下の子の面倒を見、年下の子は年上の子を尊敬するように指導しております。

まだまだ日が浅いクラブですので、皆様のご指導としてご協力をいただき、子供たちと共に稽古に精進したいと思っております。今後ともよろしく御願ひ申し上げます。

### 紫水会松風塾

塾長 宮崎 慎一郎

13



紫水会松風塾は約八年前にスタートしました。現在は社会人、学生(入門は大学生以上)の二十名近くで週二・三回の稽古に励んでいます。道場訓として「稽古に合わせる。」常に真剣勝負のつもりで「を合言葉に稽古に励んでいます。妥協のない術技の研鑽、理合い、またその背景にある精神的なもの、開祖の足跡や合気道の成り立ち等、総合的に学ぶ場という意味で、塾」という名を付けました。道場は自分の日々鍛錬の実験、実践の場として認識しています。また三泊四日の夏期合宿、十月には演武会と各行事にも全員が参加することになっていて、いい意味での結束を強めており、一人一人の呼吸が松風塾の二つの大きな呼吸となつていきます。

### 青梅合気会

代表 渋谷 力

14



青梅合気会は平成四年六月財団法人合気会に登録が認可され現在に至っております。主な活動は、東京の西の地にあります青梅市の永山公園総合運動場の体育館を利用して毎週土曜日午前九時から十二時まで、また、毎週水曜日午後五時半から七時まで、大門体育館で稽古を行っております。私、渋谷力が青梅合気会の代表を務めさせて頂いております。

私は学生時代には齋藤守弘先生に、卒業後は奥村源太先生に、その後は松村重敏館長の絃武館道場で稽古をさせて頂いております。青梅合気会は、現在、約十二名程の少ない団体であります。「柔らかに使って使える技」を念頭において稽古を進めたいと考えております。皆様、御指導よろしくお願い致します。

## 『大谷二枝先生 米寿を祝う会』



先生は、福島県の出身です。戦後、防衛庁に入り、戦史の編纂に従事されました。合気道はこのとき始められ、本部道場の錚々たる師範方に学ばれました。退職後、調布市でのお仕事が無くなり合気道の道場が誕生することになりました。溫和で朴訥な人柄に惹かれ、たくさんの人たちが道場に集まりました。

先生の功績に対し、調布市や東京都からは功労賞、日本武道館からは武道功労賞が授与されました。

「底辺の拡張」を目指して、先生は指導者と子供クラスの育成に意を注ぐとともに、組織化に向け努力され、調布市合気道連盟の結成や調布市体育協会への加盟が実現し、調布における合気道普及の基礎が築かれました。

先生は現在、埼玉県にお住まいで、合気道川島町同好会の指導に専念されています。今後ともご自愛いただき、後進の指導と合気道のさらなる普及に「尽力いただきたい」と願っています。

また、この間、東京都合気道連盟の理事長として、「時期腐心され、都連の長年の念願であった東京都体育協会への加盟が実現しました。こうした合気道の普及を通じ

調布市合気道連盟顧問の大谷二枝先生が平成二十年一月十一日に満八十八歳を迎えられます。これをお祝いして「大谷二枝先生米寿を祝う会」を左記により開催いたします。

平成十九年十二月三日(土)午後二時  
調布クレストンホテルクラウンルーム  
(調布駅前バルコ八階)  
電話〇四二四八八九五〇〇〇

(福山記)

# 「合気道広域合同稽古」

皆勤者は  
十五名

平成十八年度「合気道広域合同稽古」(主催 東京都、(財)東京都スポーツ文化事業団東京武道館、(財)合気会、主管 東京都合気道連盟は、東京武道館(東京・綾瀬)第一武道場において四回開催されました。

□第一回、四月二十七日(木)

講師・菅原 繁 師範

□第二回、七月十九日(木)

講師・小林 幸光 師範

□第三回、十一月十六日(木)

講師・栗林 孝典 師範

□第四回、平成十九年

一月二十五日(木)

講師・横田 愛明 師範

この講座は東京都内はもとより近郊に在住、在学、在勤する方々に広く合気道を学んでもらおうと企画されているもので、東京都合気道連盟が主管となつて開催されています。講師は(財)合気会本部道場の第一線で活躍されている師範に願っています。

平成十八年度に開催された合計四回の出席者総数は延べ二百四十一名。皆勤者は左の十五名の方々でした。

## 編集後記

本格的な夏です。皆様いかがお過ごしですか。  
皆様のご尽力により、新しく十四団体が加盟致しました。ますます都連は充実し、来る十月の埼玉大会は大変な賑わいを見せるとしてしよう。大谷二枝先生の米寿のお祝いもご紹介致しました。ますますのご活躍をご祈念申し上げます。  
これから内容を充実させていきたいと思っておりますので、ご協力をお願い致します。

(連勝)

- 矢崎 智也(荒川合気会)
  - 千葉 昭一(調布市合気道連盟)
  - 大田 勤 (新小岩合気会)
  - 藤原 睦夫(東京武道館合気道研修会)
  - 澤口 柳太郎(所沢市)
  - 酒井 光雄(光道場)
  - 平塚 照代(板橋区合気会)
  - 山田 詩朗(我孫子合気会)
  - 中島 敬二(中野区合気道連盟)
  - 龍田 隆司(葛飾合気会)
  - 丸橋 忠夫(中野区合気道連盟)
  - 神出 昌邦(合気道宇宙の会)
  - 横内 敏幸(東京都庁)
  - 竹森 啓祐(城東誠和会)
  - 尾崎 响 (大田区合気道会)
- (順不同)

ダービー印製品販売元・タオル・本染手拭・名入卸



**株式会社 城内**

本社 豊島区高松1-10-5  
電話：03-3973-0710  
FAX：03-3973-0991  
電話：03-3959-2071 (夜間)

埼玉作業センター  
埼玉県入間郡三芳町藤久保1031  
電話：049-259-8802  
FAX：049-259-8803

**喜山倶楽部**

宮内庁御用達  
ご宴会・同窓会等  
パーティー各種

〒101-0003 千代田区一ツ橋2-6-2  
日本教育会館内2階・9階  
tel 03-3262-7661  
fax 03-3262-7663

合気道本部御指定  
合気道用品全般

**合気道衣 雅**

軽くてソフトなコンパクト道衣  
(通信販売も致しております)

**(株)岩田商会**

本社工場 〒169-0073 新宿区百人町2-2-36  
JR山手線新大久保駅下車3分  
電話 03-3209-6888 Fax 03-3209-6775  
E-mail > iwataco@m13.alpha-net.ne.jp  
URL > http://www.alpha-net.ne.jp/users2/iwataco/iwatatop.html

軽量・コンパクト・ソフトな肌触り・乾きが速い  
合気道「よもぎ」  
大好評販売中




合気道用品専門店 **ジーベック**

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-18  
TEL:03-3295-2171 FAX:03-3295-2177  
E-mail: info@xebec9.com  
合気道web shop: www.xebec9.jp  
武道用品web shop: store.yahoo.co.jp/xebec

**サマーキャンペーン開催中**  
※地下鉄神保町駅より徒歩2分

伊豆奥下田 飲泉・自家源泉かけ流しの宿



**観音温泉**

大自然の麓で汗を流し、  
温泉で疲労回復、飲泉で体内リフレッシュ!

爽やかな汗をかき極上の湯につかると、筋肉疲労を和らげ練習効果を高めます。武道はもとろん、各種スポーツ、エアロビクスなど、さまざまな合宿にご利用いただける充実した体育施設をご用意しております。

フリーダイヤル 0120-01-9994  
〒413-0712 静岡県下田市横川1092-1  
TEL:0558-28-1234 / FAX:0558-28-1235

強アルカリ(pH9.5)で超軟水、極上の泉質

創業80年信頼と実績のお店です。

**もろくまフラワー**

新鮮なお花を日本全国お届けいたします。  
当店はお客様の気持ちに沿った商品作りを常に心がけております。



**Flower Shop Hanakuma**  
〒170-0001 東京都豊島区西巣鴨4-31-5  
TEL:03-6806-8701  
FAX:03-3917-6618  
http://www.eflora.co.jp/shop/fs-hanakuma/  
Email Kenjiromk@yahoo.co.jp



●企画・編集・デザイン制作  
●各種商標印刷  
●マーケティングアドバイザー

**ディップ・デザインセンター**

株式会社 第一プリンティング  
(埼玉新聞印刷グループ)

〒113-0022 東京都文京区千駄木3-45-2  
TEL 03-3822-7531-2 FAX 03-3822-0304  
E-mail: inuzuka@mbr.ocn.ne.jp  
http://www.delichiprinting.co.jp